



## 学校評議員会

7月6日(金)、第1回学校評議員会を開きました。学校評議員とは、2000年、学校教育法の改正により導入された制度で、学校外の有識者や地域住民の方々から、多様な意見をいただき、地域の中で開かれた学校を目指していくためのものです。今年度の学校評議員は、以下の方々です。

川本ゆかり(工房さくらんぼ管理者) 瀬瀬健二(土岐市泉町河合区長)

田中良夫(ドリーム陶都施設長) 山田信二(はだし工房所長)

山田弘幸(土岐織部ライオンズクラブ第一副会長)

今回は、高等部の作業についてが話題の中心となりました。

- ・生徒が作った作業製品の販売が、生徒の努力に見合う達成感を伴うことが大切である。
- ・初めて来校し、その環境整備の在り方や職員の指導にあたる姿勢を知ることができた。作業製品販売については、地域等外部に向けての発信をさらにされるとよいと思う。
- ・一生懸命に作った製品が売れるとよい。これからも学校行事などに来校したい。
- ・就労支援等、今後も引き続き連携し、生徒や学校に寄与していきたい。

## サッカー部、JFL前座試合に参加

今年は、サッカーが盛り上がっていますね。ワールドカップでの日本の活躍。J2でのFC岐阜の快進撃。そして、本校のサッカー部も活躍しています。

7月1日(日)、三重県東員町で開催されたJFL第15節「ヴィアティン三重 対奈良クラブ」の試合に招待され、三重県立くわな特別支援学校と前座試合を行ってきました。私は私用で観戦に行けませんでしたでしたが、暑い中、堂々とした試合を展開した



と聞いています。結果は、本戦1試合目0-0、2試合目1-1で、どちらも引き分け。フレンドリー2-0で勝利。

JFLは、Jリーグ、J2に次ぐ日本フットボールリーグで、ヴィアティン三重もJ2、Jリーグを目指しているチームです。そのスポーツクラブから招待を受けたということは、とても光栄なことで、これまでの活動の実績が評価されたのだと思います。本戦チーム、フレンドリーチームの、さらなる活躍を楽しみにしています。

